

中央会 おかやま

連 挑 感 ~連携・挑戦で感動の先駆者たれ~

組合活性化情報

岡山県中央会 web site <https://www.okachu.or.jp>

E-mail chuokai@okachu.or.jp

2024
May Vol.751

INDEX

Leader's 「i」株式会社中原製作所……2~3p
中央会の取組紹介ほか……4~10p
がんばる組合の紹介……11p

情報連絡員レポート……12~14p
インフォメーション……15p



常識を打ち破り、誰もが
不可能と思うことに果敢に挑戦を続ける
技術者集団であり続けます



株式会社 中原製作所

専務取締役
中原 康太郎 氏

経営企画室室長
中原 さくら子 氏

代表取締役社長
中原 健太郎 氏

常識を打ち破り、誰もが不可能と思うことに 果敢に挑戦を続ける技術者集団であり続けます

■会社の概要について教えてください

当社は、航空機設計技師であった私の祖父が、1948年に岡山市で独立・創業したのが始まりです。創業以来、新聞輪転機や枚葉印刷機部品といったローラーを中心とする機械部品の製造を行ってきました。新聞や書籍の急速なデジタル化を機に輪転機以外の部品加工にも力を入れていこうと、産業用ロボットや半導体製造装置の部品加工・組立、食品製造装置やリチウムイオン電池の製造装置の部品加工・組立など様々な成長分野へ参入しています。

■社長として心がけていることについて教えてください

基本的なことですが、結果を出さないといけないので、覚悟を持って日々努力を積み重ねるところです。社長に就任して3年目ですが、初心を忘れることなく、謙虚な気持ちで仕事に取り組んでいます。

社長就任の際、先代の父(会長)からいただいた「変化の激しい時代なので、先見の明を養って変化を恐れず、様々なことに挑戦し、良いと思ったことを決断できる決断力を大切に」という言葉を胸に社長の業務に努めています。現在の事業は先代が築いてきた事業を引き継いで行っており、私たちは事業を1から10に成長させる経験は多く積んできましたが、これからは0から1を生み出せるよう、既成概念に捕らわれることなく、積極的に常識を打ち破り、誰もが不可能と思うことに果敢に挑戦を続ける技

術者集団であり続けます。

■最近力を入れている取組について教えてください

生産作業の自動化に力を入れています。旋盤と研磨機にはローダー加工機を設け、生産の一部に産業用ロボットを導入し、自動化を進めています。組立にも力を入れており、岡山と三重の2拠点で組立を行っています。ユニット一式での注文に対応するため、購買から製作、組立まで自社で行えるよう、倉庫や人員を増強しています。また、生産管理システムを自社で開発しており、生産管理だけでなく、動画マニュアルやマニュアルのデジタル管理などをこ1〜2年でシステム化しています。

今までは、中から大ロットの生産を得意として行ってきましたが、小ロット生産にも対応できるようにCAMやその機械を扱えるオペレーターの育成にも力を入れています。

また、当社工場を設備の展示場として開放した「つながれ！オープンイノベーションプロジェクト」をきっかけに知り合った異業種の会社と当社だけでは製作が難しい製品を協力して製作しています。今回、『DELENA(デレナ)』というブランドを立ち上げて、ゴルフのオリジナルバッテリーを販売に向けて製作中です。夏頃を目標に皆様にお披露目できるかと思しますのでその際は、ぜひ手に取っていただきたいです。



ONE TEAM



左から康太郎専務、健太郎社長、さくら子室長

専務取締役 中原 康太郎 氏

■会社での役割について教えてください

基本的には工場内部の管理を行っています。工場内のインフラや設備のメンテナンス、従業員の体調管理なども気にするようにしています。社長も言っていました、初心忘るべからずということ、私自身も営業の担当を今でも数社持つようにしています。そこで新規の仕事を受注したり、工程の管理を一部行っていたり、現場との距離感を大切にしています。

また、研究開発では、オイルを使わない切削液を地元大学や他社と連携して開発をしています。補助金の申請も担当しており、岡山県中央会などの補助金も活用して設備を導入しています。

現在、当社には100台近くの設備があり、NC旋盤から5軸マシニングセンター、三次元測定機とお客様のニーズに応えられるように最新の設備を導入して、万全の生産体制を整えています。

■若手人材育成について教えてください

私が入社したときは、見て学んで、技を覚えるといった昔ながらの現場でしたが、今では若手のモチベーションを發揮できるように、ベテランの持つ技術を若い世代に共有できる環境づくりに取り組んでいます。業務の見える化やデジタル化を行い、データの蓄積に力を入れている段階です。上司と若手従業員とのコミュニケーションも大事にしており、若手の気持ちには真摯に応えるようにしています。

また、夏頃には当社の設備を使った学生向けの実習授業もあり、その中で当社に興味を持っていただけるようでしたら、採用試験に進んでいただく、インターンシップのような協力体制もあります。

昨今、中小企業では人材確保が難しく、工場の魅力や働くことのメリットを30代の若い経営陣の知恵を振り絞ってアピールしていけたらと考えています。

経営企画室室長 / ものづくり女性中央会理事

中原 さくら子 氏

■会社での役割について教えてください

私は、経営企画室で、事業の新規開拓や展示会、採用活動から新入社員への対応、会社のPR動画の制作などを行っています。「働いて笑おう。人生はいつだって楽しい！」という当社の社是のもと、会社全体が楽しく、働きやすくなるような環境づくりを日々心がけています。

私たち3兄妹は性格が違うので、それぞれの良いところを出し合いながら、経営しています。3人いるからこそ心強いし、兄達などと相談し、新たな事業に挑戦してみようという安心感があります。

■会社での女性活躍について教えてください

会社での女性活躍を意識するきっかけが、岡山県ものづくり女性中央会という、ものづくりの分野において経営力を發揮している岡山県内女性経営者の集まりに加入したことです。そこで女性活躍を進めることは会社にとってプラスになると感じました。まずは、女性の採用に向けて事務所の改善など環境づくりを行いました。その結果、今では事務職の8割は女性です。そして、一般的な事務職でなく、工程管理や製品製作の一連の流れを一人で見られるように、キャリアアップやスキルアップができる環境づくりや働く楽しさをそれぞれが感じられるようにしています。

岡山県ものづくり女性中央会に参加させていただき、偉大な先輩ばかりの中、最初は緊張したのですが、皆さんは私の意見や話を聞いてくださいました。そういった先輩方の姿を会社でも見様見真似で実施しています。従業員と面談して従業員自身がどうなりたいかを理解した上で仕事の配分を変え、できる限りのフォローをこれからもしていきたいと考えています。



企業プロフィール

事業者名：株式会社中原製作所
創 業：昭和23年2月
所 在 地：岡山県岡山市中区乙多見463
T E L：086-279-1221
従業員数：約120名(グループ企業含む)
H P：https://www.nkhr.info/
所 属：(協)東岡山テクノセンター
岡山県ものづくり女性中央会



5軸マシニングセンターを使った部品加工



新たに導入したMA600HIII 12面パレットチェンジ仕様

令和6年度

中央会の事務局体制と 事業の紹介



事務局長心得兼総務企画課長
村上 豊次



専務理事
脇本 靖



サブマネージャー
村松 道夫



主事
畑 彩香



主事
有富 裕子



副参事
中西 進



参事
太田 滋久

総務企画課



主事
長木 佑磨



主任
藤田 謙



課長補佐
林 宏樹



参事
形山 知子



参与兼課長
板谷 賢一

組織支援課



課長代理
高嶋 良樹



課長
赤松 茂

イノベーション
推進課



特別高任補助金 事務補助員
中村 真理子



主事
島田 和弥



主事
小郷 竜也



チーフコーディネーター
藤長 貞男

ものづくり
推進室



岡山フードパントリー推進事業
コーディネーター
旦 知子



岡山フードパントリー推進事業
センター長
谷村 琢己



主事
池田 幸奈



主任
黒田 大陽



コーディネーター
山本 直樹



コーディネーター
山田 知則



コーディネーター
木村 堅



コーディネーター
植月 英利



コーディネーター
杠 茂樹



コーディネーター
花澤 修



コーディネーター
高見 誠一



サブチーフコーディネーター
山神 佳久



チーフコーディネーター
金田 行彦

省力化
推進室



コーディネーター
手島 浩一



マネージャー
水子 進



主任コーディネーター
大野 雅美



主任
市村 寛



参与兼課長
岡崎 健



企業人材
支援課



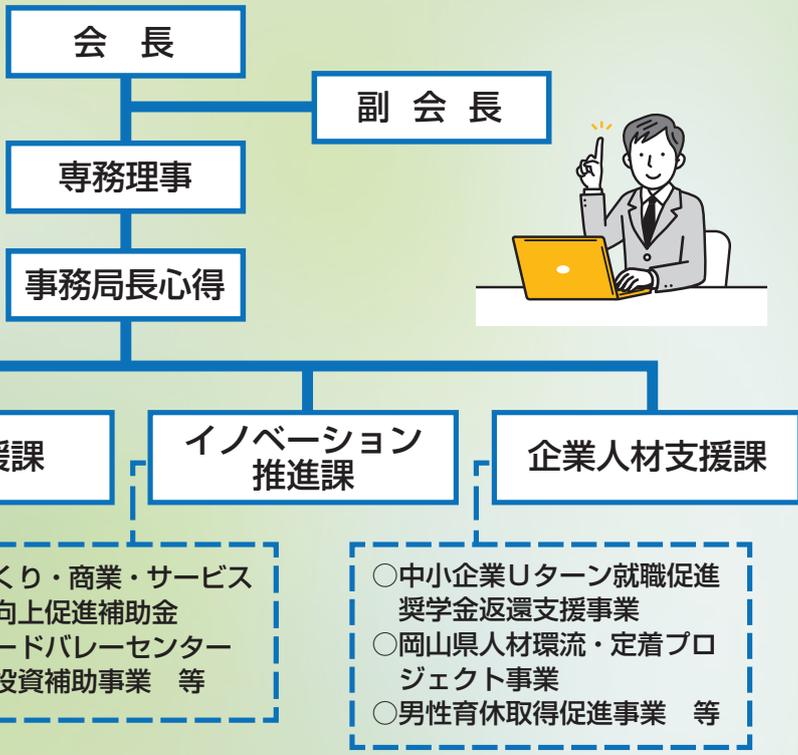
事務補助員
大橋 道子



コーディネーター
中村 公昭



コーディネーター
片山 正



令和6年度 岡山県中央会事業方針

新年度にあたり、当会の支援事業を展開するうえで、次の3本の指針を立て事業を計画、実施いたします。

- ① 組合等連携組織を通じた業界の活性化
- ② 個別企業支援事業による経営力強化
- ③ 人材確保・育成の支援

これら大きく3つのテーマに基づき、それぞれの事業を所管する課を機能別に設置、課間連携と情報共有も加速させながらより効果的な支援事業を展開します。

具体的な事業としては、組合等連携支援組織を活用した生産性向上・効率化支援を加速させるほか、業種・事業目的に応じた個別支援についても強化いたします。

また、今年度新たに取り組む事業としては、少子化対策の影響下の中、より働きやすい環境構築を支援する目的にて、男性の育児休暇を促進する事業や、省力化による生産性向上を支援する設備投資補助事業の実施など、国・県・全国中央会と連携した多面的な事業の展開を進めてまいります。

事業の検討・実施に当たっては、職員自らが見識を出し創意工夫をもって積極的に取り組む、巡回訪問等を通じて会員組合の皆様から貴重な情報を頂くことで、多様な手法を用いて組合・組合員企業等の支援を行ってまいります。

令和6年度 事業紹介

総務企画課

総務企画課は、岡山県中央会業務全体の総合管理を行うほか、組合の先進事例や各種施策などについて、会報・メルマガ等による広報・情報発信業務を行います。また、会員の皆様の表彰や建議陳情・要望、共済制度普及・促進等を担当します。

【役員会・総会等の運営】

中央会の運営に必要な各種業務・予算の管理等について総理いたします。

【各種調査】

各業界の景況調査のほか、緊急性の高いテーマなどについて調査を行います。

【会報等情報発信】

毎月発行する当会会報誌やメルマガジンにて各種情報発信を行います。

【建議陳情・要望】

行政施策に反映することを目的に、中小企業施策等に関する陳情・要望などを行います。

【共済制度普及・促進】

従業員向け退職金共済のほか、役員員向け保障制度、業務災害時の補償など、各種共済制度を豊富に取り揃えております。

【表彰】

組合功労者、優良組合、優良役員表彰などのほか、会員様の総会、記念大会等での表彰を行います。

組織支援課

組織支援課は、多様化する組合や連携組織のニーズや課題について「寄り添う中央会をモデル」に、各種事業を実施いたします。

【組合巡回訪問・面談、懇談会等の実施】

組合への巡回訪問や理事長様をはじめとした組合執行部の方や事務局の方との面談を実施します。組合訪問・面談では、組合ニーズの把握をはじめ支援の必要な事項について伺います。

とりわけ①組合体制・事業を含めた状況やお困りごと、②組合員企業の人材確保・定着、③デジタル化、④事業承継・BCPなどにフォーカスを当てます。

また、組合や組合員企業の活性化に有利な支援制度の紹介や、決算関係書類・登記申請書作成等の管理業務、若手の育成や女性活躍を支援します。

ご希望に応じて、組合の役員の方と中央会指導員との懇談会を実施することも可能です。

【組合向け支援事業やDX化メニューで組合活動をサポート】

組合活動の一助となる「組合特定問題支援事業」は、組合及び組合員企業の事業運営に係る諸問題に対し、専門家を招聘して研修会、個別専門相談等を実施します。

【組合等DX推進支援事業】では、組合のDX化について情報発信の基盤となる組合のWEBサイト等の構築やリニューアル、PRコンテンツやアプリ開発支援などにも対応いたします。（募集メ切りは5月末日）

事業をご検討の際は、お早めにご相談ください。

【外国人受入組合への適正化支援】

外国人技能実習生受入組合は、受入企業とともに適正な運用、法令遵守が求められております。そこで、全国中央会の適正化事業を活用しつつ、

技能実習法に基づく受入れ体制などを確認するとともに、「特定技能制度」や新しく法改正が進められています「育成就労制度」についてもタイムリーに情報提供を行います。

また、最新の動向や、より実務に役立つテーマを設定した講習会の実施や「日本語作文コンクール2024」の開催を予定しています。

【組合青年部活性化推進】

青年中央会の活動を積極的にPRするとともに、組合青年部の事業ニーズ・活動状況を把握し、様々な情報を共有していきます。

また、県内の若手経営者（後継者）を対象に経営資質向上、新事業展開、連携組織の発展など組織の活性化等をテーマとしたワークショップ等を企画していきます。

【中小企業組合士の推進】

中小企業組合士の地位向上に向けて、組合士を対象としたセミナーの開催や視察研修、検定試験受験の啓発を行います。

【ものづくり女性中央会及び組合女性部の活動・組織化推進】

今年9月で設立7周年目に入るものづくり女性中央会のさらなる活動推進をサポートしていきます。

さらに、組合女性部の立ち上げ支援や活動サポートを行っていきます。

【サービス産業生産性向上支援事業を展開】

サービス産業を営む事業者を対象に、デジタル化に焦点を当てた生産性向上に係る課題について、専門家を交えて、現状分析や課題整理、改善提案、現場指導等の支援を行います。

また、商業集積地活性化に係る課題抽出や検討を行い、ビジネスプランを作成します。

イノベーション推進課

イノベーション推進課では、組合並びに組合員企業等に対して、国・県等の施策活用支援や事業の活性化支援を行います。

主な支援策として、ものづくり補助金や食品関連事業による活性化支援、資金調達・販路開拓支援などを実施します。

また、IoT・ロボット等の人手不足解消に効果がある汎用製品を導入するための中小企業省力化投資補助事業について円滑な事業完了を促します。

このほか、中小企業支援情報等の発信や各種認定制度の計画策定支援、事業承継問題などへの助言も行います。

【ものづくり関連支援】

国の補助事業である「ものづくり補助金」に関する受付・遂行管理業務のほか、成果事例集の作成、採択者向けのフォローアップ支援等を行います。

【食品関連産業の支援】

食品製造に係る総合的相談窓口である「岡山フードバレーセン

ター」を通じ、大規模商談展示会の出展や個別商談会等の実施、事業者マッチング、新商品開発などを支援します。また、首都圏・関西圏等への販路拡大支援も行います。

【中小企業省力化投資補助事業】

人手不足に悩む中小企業等がIoT・ロボット等の人手不足解消に効果がある汎用製品を導入するための経費の一部を補助することによって省力化投資を促進し、中小企業等の付加価値額や生産性向上に向けた取り組みを支援します。

【グリーン化等の研究】

グリーン化社会に向けて、中小企業がカーボンニュートラルや省エネ等に取り組む方策を研究するほか、省エネ診断等に関する相談対応、情報発信を行います。

【中小企業の活性化促進】

- 事業再構築補助金等の策定支援
- 各種認定制度の計画策定支援
- 事業承継支援
- 各種助成金・施策等の情報発信

企業人材支援課

企業人材支援課では、企業の人材確保・定着支援に加え、企業の魅力発信、子育て環境向上への取組支援、働き方改革の推進など、職場定着に関する総合窓口として各種事業を展開します。

特に、若手人材の確保と定着に向け、企業経営者と若者との交流やおかやま就活サポーター制度を活用した就職支援、男性の育児休業取得促進を強化するほか、大学生等のインターンシップ活用の推進、IJUターン促進のため奨学金返還支援制度の普及・登録、合同就職説明会や企業人材のリスキリング支援等を行い、企業人材確保に向けた総合的な支援を展開してまいります。

【実施メニュー】

- ・ インターンシップマッチング強化支援
- ・ 企業魅力発信及び若手社員との交流
- ・ おかやま就活サポーターの推進
- ・ 合同就職説明会等の開催（リアル・WEB）

- ・ 企業と大学キャリアセンターとの交流促進
- ・ 若者と企業リーダーとの交流
- ・ IJUターン就職者奨学金支援
- ・ 企業従業員の育成支援（リスキリング）

- ・ 子育て応援企業の推進
- ・ 男性育児休業取得等の促進
- ・ 働き方改革の推進
- ・ 各種労働関連の調査
- ・ 魅力企業情報サイト「きらおか」の運営

(<https://www.kirari-okayama.jp/>)



続報 カタログ選択型の中小企業 省力化投資補助情報

本誌4月号でご案内した中小企業省力化投資補助事業の続報をお伝えします。

本補助金は、IoT・ロボット等の人手不足解消に効果がある汎用製品で補助対象となるものをあらかじめ「カタログ」に登録・掲載し、中小企業等が選択して導入できるようにする新たな補助事業で、公募に向けて準備が進んでいます。

既に、補助金のホームページが開設され、3月29日に補助事業の公募要領が、4月15日には製品カタログ

が掲載されています。

製品カタログに関しても、現在、内容追加中のようですが、4月15日掲載のカタログには、次のような機器カテゴリが設けられており、製品登録後に、選択して申請する形になるようです。

※詳細につきましては、開設されたHPをご覧ください。

<https://shoyokukka.smlj.go.jp/>



機器カテゴリ	対象業種
清掃ロボット	宿泊業・飲食サービス業
配膳ロボット	飲食サービス業、宿泊業
自動倉庫	製造業、倉庫業、卸売業、小売業
検品・仕分システム	倉庫業、製造業、卸売業、小売業
無人搬送車 (AGV・AMR)	倉庫業、製造業、卸売業、小売業
スチームコンベクションオープン	飲食サービス業、宿泊業、小売業
券売機	飲食サービス業
自動チェックイン機	宿泊業
自動精算機	飲食サービス業、小売業

令和6年度取引力強化推進事業のご案内

岡山県中央会では、組合や組合員の経営基盤の強化を目指した、「共同事業の活性化」「受注拡大」等、組合の取引力の強化促進を図るために実施する取引組みに対して支援を行う、「令和6年度取引力強化推進事業」を実施します。

印刷費、会場借上料、雑役雑費、通信運搬費、委託費

● 補助事業実施後の5年間の報告

本事業実施組合は、本事業の完了した年の翌年以降毎年5年間、本事業に係る直近1年間の状況及び成果についての報告が必要となります。

● 募集期間、申し込み方法等

令和6年4月19日～
令和6年5月17日

※申し込みを受けて審査・交付決定を行います。

● 補助対象となる事業内容
共同事業活性化、受注促進、ブランド構築、取引条件改善、その他業界の特徴などを踏まえて行う中小企業・小規模事業者の取引力強化を促進するための事業

● 補助金額及び補助率

10万円～50万円(税抜)、補助対象経費の2/3以内

● 補助対象となる事業内容

共同事業活性化、受注促進、ブランド構築、取引条件改善、その他業界の特徴などを踏まえて行う中小企業・小規模事業者の取引力強化を促進するための事業

● 補助対象経費

謝金、旅費、消耗品費、会議費、

● 問い合わせ先

岡山県中央会
組織支援課 小郷・藤田
TEL: (086) 224・2245



組合内研修会・セミナー等に対する支援事業のご案内

岡山県中央会では、組合運営上の諸問題の解決を図るため、組合が実施する研修会等について支援する「令和6年度特定問題支援事業」を行っています。人材育成や業務のスキルアップ、デジタル化推進、業界の環境変化や制度改正に関する専門家への相談など、幅広いテーマでご利用が可能です。

講師の選定等、企画段階から中央会が相談に応じます。予算上限に達しましたら募集を終了しますので、実施を希望される場合はお早めにご相談ください。

● 支援対象

県内組合・組合青年部・組合女性部

※但し、原則直近2年以内に当事業を利用していない組合

● 補助金上限・補助率

1 組合当たり 15万円(補助率2/3以内)

※消費税込み

● 実施時期

令和7年2月末日まで

● 対象経費

謝金(当会謝金規程を上限とします)、旅費、会議費、会場借料、機器借上費、車両借上費、賃借料、資料費、印刷費、広告料、教材費、見学実習費、消耗品費、通信運搬費、雑役務費

● 申込方法

岡山県中央会HPより案内文をダウンロードし、申込欄にご記入の上、メールまたはFAXにて送付ください。

<https://www.okachu.or.jp/2024/04/02/tokumaihojokin/>

● 問い合わせ先

岡山県中央会 組織支援課 担当:形山
TEL:(086)2224・22245

組合ホームページ作成等に対する支援事業のご案内

岡山県中央会では、情報化に積極的に対応しようとする組合に対し、「組合等DX推進支援事業」を行っています。

組合のホームページの作成や全面リニューアル、組合と組合員間のネットワークやアプリの開発等、IT経営への取り組みをサポート致します。募集は5組合となっており、希望者多数の場合は当会で検討した結果、対象外となることもありま

すのでご注意ください。是非この機会をご利用していただき組合事業の活性化、問題解決を図ってください。

● 支援対象

県内の組合(計5組合)

※但し、原則直近2年以内に当事業を利用していない組合

● 補助金額上限・補助率

1 組合当たり20万円(補助率2/3以内)

※消費税込み

● 実施時期

令和7年2月末日まで

● 申込方法

岡山県中央会HPより案内文をダウンロードし、申込欄をご記入の上、メールまたはFAXにて送付ください。

※申込用紙をご提出いただいた後に別途事業計画書を送付致します。令和6年5月31日までに事業計画書の提出をしていただく必要がありますので実施をご希望される場合はお早めにお申し込みください。

● 問い合わせ先

岡山県中央会 組織支援課 担当:林
TEL:(086)2224・22245

第1回女性経営塾 受講者募集中

岡山県中央会では、主に女性経営者を対象とした、女性経営者育成支援事業を実施しています。本事業は、県内の女性経営者等を対象に経営資

質の向上や連携組織の発展、人材確保、事業承継などの取り組みについて、女性経営者向けとして講習会等を開催するものです。

第1回女性経営塾では、岡山出身で筑波大学教授であり、CYBERDYNE株式会社 の 山海嘉之氏をお招きし、A1と中小企業が大きなイノベーションの可能性を秘めていることを中心にお話しいただく予定です。中小ものづくりの現場にA1を取り入れる試行を検討せざるを得ない状況や、経営面でもA1の活用が始まりつつある中で、中小企業におけるA1化は避けては通れないと思われま

す。女性経営者の皆さまには、ぜひこの機会にご参加ください。

1. 日時:令和6年5月24日(金) 14時~16時
2. 場所:ダイワロイネットホテル岡山駅前会議室

岡山県北區駅前町1-1-1
岡山県北區北區駅前町1-1-1

3. テーマ:「サイバーニクス×A1×感性で加速する中小企業のイノベーション」

※駐車場は各自で用意ください。
〜未来を切り拓く健康経営の視点〜(仮題)

講師: CYBERDYNE株式会社
代表取締役 山海嘉之氏

4. 申込み:参加無料、お電話にて受付いたします。電話086・2224・22245

5. 切:令和6年5月13日(月)

6. 問い合わせ先:岡山県中央会 組織支援課

「男性育休が当たり前な社会へ」 男性育児休業取得等促進事業が スタートします

男性の育児休業が当たり前な社会の実現に向け、岡山県内の事業所を対象に、男性の育児休業取得期間に応じて奨励金の支給等を行う事業がスタートします。

奨励金の受付開始時期は調整中であり、申請方法等の詳細は専用ホームページ(制作中)にてお知らせする予定です。詳しくは、企業人材支援課までお問い合わせ下さい。

●問い合わせ先

岡山県中央会

企業人材支援課

TEL: (086) 224・2245



■奨励金制度

(1) 支給対象

県内企業 ※大企業を含む

(2) 奨励金の種類



県・国制度の認定マーク

男性の育休取得期間	奨励金	同僚応援手当等加算
① 通算 14 日以上	10 万円	-
アドバンス企業等 (注) への特別加算	5 万円	-
① 通算 1 か月以上	20 万円	10 万円
アドバンス企業等 (注) への特別加算	10 万円	5 万円

(注) 県制度のおかやま子育て応援宣言企業「アドバンス企業」
※「アドバンス企業」は認定要件の見直し検討中
 県制度の「くるみん認定企業」「プラチナくるみん認定企業」
「えるぼし認定企業」「プラチナえるぼし認定企業」

(3) 年間の上限額 1 企業当たり 100 万円

(4) 奨励金支給の主な要件

○おかやま子育て応援宣言企業の登録 ○経営層向けのセミナー受講

令和6年度働き方改革推進支援 助成金スタート

「働き方改革推進支援助成金」は、労働時間の縮減や年次有給休暇の促進に向けた環境整備等に取り組む中小企業事業主に対して、その実施に要した費用の一部を助成するものです。

4月から令和6年度の制度がスタートしていますので、その一部をご案内します。

【団体推進コース】

令和2年4月1日から、中小企業に時間外労働の上限規制が適用されました。

このコースでは、**事業協同組合**などの**事業主団体**が助成対象で、労働者を雇用する傘下の事業主の労働条件の改善のために、時間外労働の削減や賃金引上げに向けた取組を実施した場合に、重点的に助成金を支給します。助成対象の取組は、市場調査、新ビジネスモデル開発、セミナー開催など、様々です。

【業種別課題対応コース運送業】

令和6年4月1日に、自動車運転の業務にも時間外労働の上限規制が適用されました。

このコースは、生産性を向上させ、労働時間の削減や勤務間イン

ターバル制度の導入等に向けた環境整備(研修や労働能率増進設備導入など)に取り組む中小企業事業主の皆様を支援します。

【業種別課題対応コース建設業】

令和6年4月1日に、建設業にも時間外労働の上限制限規制が適用されました。

このコースは、生産性を向上させ、労働時間の削減や週休2日制の推進等に向けた環境整備(研修や労働能率増進設備導入など)に取り組む中小企業事業主の皆様を支援するものです。

●詳しくは左記二次元コードをご覧ください。

●団体推進コース
ホームページ

●業種別課題対応コース
運送業リーフレット

●業種別課題対応コース
建設業リーフレット



●問い合わせ先

岡山労働局雇用環境・均等室

TEL: (086) 225・2017

「合同入社式・新入社員研修」を開催しました

岡山県中央会では、組合傘下の企業等を対象として、令和6年度合同入社式・新入社員研修を開催しました。

本事業は、新入社員に対して社会人としての「自覚」を促すとともに、社員同士の交流や仲間づくりの機会を提供することで、企業の枠を超えた、同期の絆により、職場定着を後押しすることをねらいとしております。

4月1日に開催した合同入社式には、製造業、卸・小売業、サービス業等の15社30名が参加しました。

開式にあたり、主催者を代表して、岡山県中央会の晝田会長が「若い力をいかに発揮し、この仲間たちと共に社会全体を盛り上げてください」と挨拶。続いて、来賓の岡山県労働雇用政策課の青木弘明課長から激励のご祝辞をいただきました。その後、各新入社員から一言抱負を述べ、晝田会長から新入社員に「激励状」が交付されました。

入社式に引き続き開催された新入社員研修では、社会人としての心構えから、印象管理の重要性、挨拶や電話応対等のビジネスマナー等を学びました。

また、4月5日には、新入社員研

修の2日目として、「社会人チームワークの基本習得講座」を開催。14社37名の新入社員が参加し、グループワークを中心に、各参加者が意見を出し合いながら、各課題の解決策を導きだすなど、新入社員同士の交流が深まる内容となりました。

参加者からは、「社会人としての自覚が芽生えた」、「新入社員としてのマインドセットを学ぶことができた」などの声が寄せられ、決意溢れる合同入社式・新入社員研修となりました。

（企業人材支援課 市村）



岡山県印刷工業組合 第6回プリンテックフェアの開催

岡山県印刷工業組合は、去る4月17日（水）、18日（木）の二日間、コンベックス岡山において、「第6回プリンテックフェア2024 in 岡山」を開催しました。

イベントは、「印刷から未来への挑戦 次なる一手を」をテーマに、セミナー、資機材展示、印刷コラボレーションの3部構成で開催しました。印刷業界が直面しているDX・SDGsへの取り組みや作業効率化など、有力メーカー・ベンダー42社のリアル展示による紹介・提案を行うとともに、コラボレーション展には10社が参加し、自社製品・サービスのアピールを行いました。



一方セミナーでは、17日に「COCHAE（コチャエ）の20年 地域のパッケージデザイン」と題して、岡山市を拠点に活動しているデザインユニット「COCHAE」の軸原ユウスケ代表が、折り紙のデザインや

山方永寿堂のきびだんごのパッケージなど今まで制作してきたデザインについて講演を行いました。18日には、「南極から地球環境を考える南極教室」と題し、第53・63・65次南極地域観測隊越冬隊員の堀川秀昭氏が講演を行いました。

また、新たな試みとして、スマホを使ったデジタルスタンプラリーを実施し、出展ブースを巡ってスタンプを集めると、デジタル抽選会（ガチャ）に参加でき、景品が当たる企画を開催しました。

岡山県印刷工業組合の大家理事長からは、今回のセミナーでは、紙媒体で頑張っている方のお話に加え、印刷業界から少し離れた方のお話も聞いていただき、企業活動の何かヒントになればとのコメントがされました。



（組織支援課 小郷）

情報連絡員レポート

3月分

景況DI値

()内数字は前月の数値です。

	売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	設備操業度	雇用人員	業界の景況
全体	- 6.9 (- 5.2)	- 11.9 (9.5)	20.7 (27.6)	- 3.4 (- 3.4)	- 19.0 (- 25.9)	- 5.2 (- 8.6)	- 13.8 (3.4)	5.2 (3.4)	- 13.8 (- 19.0)
製造業	- 24.1 (- 13.8)	- 6.9 (10.3)	34.5 (48.3)	0.0 (- 3.4)	- 34.5 (- 34.5)	- 6.9 (- 6.9)	- 13.8 (3.4)	0.0 (- 3.4)	- 24.1 (- 20.7)
非製造業	10.3 (3.4)	- 23.1 (7.7)	6.9 (6.9)	- 6.9 (- 3.4)	- 3.4 (- 17.2)	- 3.4 (- 10.3)		10.3 (10.3)	- 3.4 (- 17.2)

(注)DIとは、デフュージョン・インデックス(Diffusion Index)の略で、「増加」・「好転」したとする企業割合から、「減少」・「悪化」したとする企業割合を差し引いた値です。

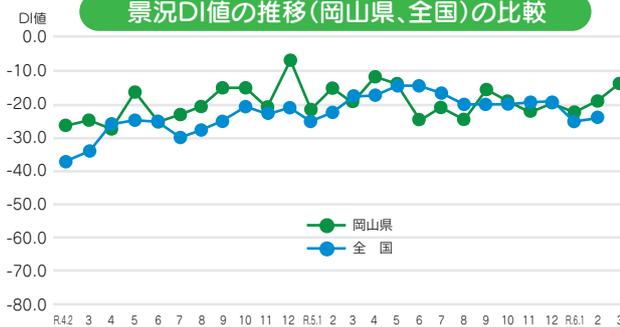
岡山県業界天気図

製造業		前年同月比								
		売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	設備操業度	雇用人員	業界の景況
食料品	味噌	↑	↑	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	米菓	☀	↑	☁	☁	☁	☁	☀	☁	☁
	製粉・製麺	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	醤油	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀
	酒造	☁	↑	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
繊維工業	織物業・井原	☁	☀	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	織物業・県	☁	↑	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	アパレル・県	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	アパレル・津山	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	↑
木材・木製品	製材・県	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	合板	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	↑
印刷	出版・印刷	↑	☀	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	製本	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
化学・ゴム	ゴム	↑	☀	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	プラスチック製品	↑	☀	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁
窯業・土石製品	生コンクリート	↑	☁	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	石灰	☁	☁	☀	☁	☁	☁	☁	☁	↑
	ブロック	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
鉄鋼・金属	鋳物	↑	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	鋳物	↑	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
一般機器	機械器具・東岡山	↑	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	鉄工・津山	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	鉄工・岡山	↑	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	工作機械・総社	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☀
	工作機械・井笠	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☀
輸送機器	造船関連	☀	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☀
	自動車	☁	↑	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
その他	量	↑	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁

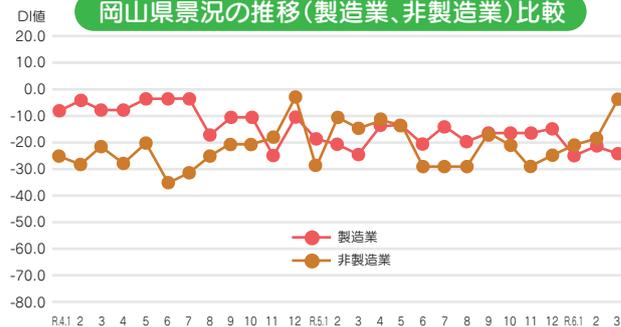
非製造業		前年同月比								
		売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	雇用人員	業界の景況	
卸売業	機械・工具	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☀
	電設資材	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	↑
	青果	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	木材	☀	↑	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	水産物	☀	☁	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☀
小売業	石油	☀	☁	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	共同店舗	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	中古自動車	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	自動二輪	☁	↑	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
商店街	家具	↑	☁	↑	↑	↑	↑	↑	☀	☁
	商店街・岡山	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
サービス業	商店街・津山	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	↑
	商店街・倉敷	☁	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
	自動車整備	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
建設業	医療・柔道整復師	↑	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	旅館・ホテル	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☀
	テント	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	異業種	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☀
	リサイクル	↑	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	↑
	住宅リフォーム	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
運輸業	看板工事	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	土木工事	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	管工事	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	防水工事	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	バス	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☀
その他	タクシー	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	トラック	↑	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	↑
	倉庫業	↑	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☀
信用組合	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	

業界の景況感(前年同月比) ☀ 5 ☁ 40 ↑ 13 ☀ 増加・上昇・好転 ☁ 変わらず ↓ 減少・下落・悪化

景況DI値の推移(岡山県、全国)の比較



岡山県景況の推移(製造業、非製造業)比較



製造業

2024年3月分のコメント

食料品

- 原材料の「米」価格が大幅に値上がり、高止まり状況にある。今後の米の価格状況は不透明で、更なる値上がりに危機感を持っているが、価格転嫁には限界があり、状況を見守っている。 《味噌》
- 新規取引、帳合変更などがあり商品の動きは活発。人の動きが活発になり、駅、空港、産直の動きは良い。上旬の組合研修での各地組合員との話の中で、「うち米」原料のせんべいは原料高騰などで値上げ基調が続いている模様。もち米、うち米、共に適正な原料が不足気味である。 《米菓》
- 3月度も昨年同月と比べ飲食業の活発な業況に押され、売上高もコロナ禍前以上となり好調に推移。但し、原料高は、依然、高止まりの状況に変わりなく収益状況は平調に推移している。 《醤油》

繊維工業

- 販売に関しては海外、国内ともに2024年度に入って大きな変化はない。原材料たる綿糸の価格がやや落ち着いてきているが、逆に現在の賃金上昇圧力により人件費を上げざるを得ない状況で収益は好転できない企業が多い。《織物業・井原》
- 原材料費・資材・運送費などの経費増が収益を圧迫している。 《衣類・笠岡》

木材・木製品

- あらゆる住宅関連商品の値上げの中で、新設住宅着工戸数は減少傾向にある。 《製材・県》

化学・ゴム

- 一部の取引先の大幅減産に加えて、その他の業者も生産調整に入り売上高が大幅減。売上高減少の影響で収益も大幅に悪化。 《ゴム》

窯業・土石製品

- 特に大きな変化はない。 《ブロック》

鉄鋼・金属

- 先月から変わらず。昨年秋以降、特に厳しい状況が続いており、横ばいか、悪化の見通し。 《鋳物》

一般機器

- 受注が徐々に減少してきており、秋口あたりまで続くのではないかと予想している。賃上げをせざるを得ないが、発注元が労務費について厳しく、思うように価格改定ができない。 《鉄工・岡山》
- 全体としては収益・売上(受注)ともにほぼ前年並みをキープ。今後、電気料金の負担軽減策「電気・ガス価格激変緩和対策事業」の終了及び再エネ賦課金の値上と続くことで、不安感は増す一方である。また、賃上げは必要と思うものの、実際、中小零細企業には難しい。 《工作機械・総社》
- 人材の定着が出来てきた。採用も計画通りに出来ている。受注量が予想より少ないので、今後の見通し(受注計画)の見直しをしている。 《工作機械・井笠》

その他

- 本来ならば年度末の需要が多いはずだが、雨も多く需要も少ない状況。 《畳》

非製造業

2024年3月分のコメント

卸売業

- コロナ禍等による外出を控える雰囲気もだいぶ和らぎ、卒業式や送迎会といったイベントにより売上高が戻ってきたように思われる。 《水産物》

小売業

- 原付バイクの販売基準に整備士の資格が必要となり、販売をあきらめる店が増えてきた。 《自動二輪》
- 3月は店内催事による売上高が全体として対前年より若干減少傾向にあった。さらに、一般家具の売上高の伸び悩みに苦慮している。消費者動向は、依然としてレジャー・観光・飲食関連に対して消費増加の傾向が続いていると思われる。家具業界に於ける来店客数の減少については、物価高騰に給与の上昇が追いついていない状況とネット販売の拡充による影響と思われる。 《家具》

商店街

- 気候も良くなり来街者も増え消費マインドも戻ってきたように思われる。しかしながら、売上高は飲食店等では好調だが、一般物販はまだまだ厳しい状況にある。 《商店街・岡山》
- 津山城下町雛めぐり(3月1日～4月3日)と題して、商店街を中心に城西地区、城東地区一帯で、貴重なお雛様の展示や様々なイベントが開催された。遠方からもお越しいただき、多くの人にお楽しみ頂く事が出来た。 《商店街・津山》
- 観光客は相変わらず多いが買い物客は少ない。僅かではあるが、観光客の購入が増えてはいるが、全体の買い物客の減少分には程遠い。 《商店街・倉敷》

サービス業

- 季節的要因もあり組合員の収入は、継続的に落ち込んでいる。療養費の総請求額も減少傾向であり、組合員の収益状況は厳しい。療養費収入だけでは事業経営が成り立たない組合員も多く、同時に、物価高騰の影響も大きく、収益減少から当会会員の困窮した状況が続いている。 《医療・柔道整復師》
- 前年に比べて売上高が100%を超えた宿が多く見受けられた。宿によっては120%を超えるなど、単月においてはコロナ禍前を超えたところもあったようだ。しかしながら、原材料費の高騰、人手不足なども相まって、2023年度は総じて芳しくない状態であった。 《旅館・ホテル》
- 建設業組合員については、ベトナムからミャンマー人の採用へシフトしている。送り出し機関での実習生候補者への教育を徹底中。機械加工組合員の技能実習生・特定技能のインド人受入れは、他組合員にも広がり、5月にも入国者3名を予定。新規受入れで、5月に組合員3社と現地で面接の予定。サービス業組合員は、売上は好転しているものの、雇用難が継続中。介護サービス組合員の外国人材確保については、送り出し機関での募集拡大を継続しているが、応募者がなかなか集まらない状況。 《異業種》
- 鉄・非鉄スクラップについては、資源高で価格は高値横ばい。しかし、発生が相変わらず少ない。年度末でもあまり増えなかった。古紙は、買い控えの影響が長引いているせいか、ダンボール古紙なども依然発生が少ない。こちらも年度末の発生増は見込めなかった。扱い量の減少が懸念される。 《リサイクル》

建設業

- 4月は1日から時間制限が始まり、土曜日がお休みの現場も増えている。 《防水工事》

運輸業

- 観光バスの集客人員は前年同月比96%となった。観光需要は前月に続いて旺盛でコロナ禍回復の影響により前年より良化している。高速バスは前年同月比138%と対前年比では大幅なプラスを継続している。春シーズンに入り人流が活性化し継続して前年対比プラスを堅持している。 《バス》
- 売上高は多少増加傾向で推移しているが、それ以外の経費は増加傾向。 《タクシー》
- 運賃への価格転嫁が不十分な状況は変わらないが、荷主の経営方針により差が生じ始めているようだ。物流量は、ドライバー不足により減少傾向にあると思われる。 《トラック》
- 物価上昇による消費者の節約志向が根付いていることも要因となり、全般的には流通量の減少が続いている状況。年度末特需も盛り上がり欠け、苦戦が続く見通し。 《倉庫業》

その他

- 3月年度末に伴い全業種にわたり資金繰り支援を行った。4月より運送業者等苦境が予測されることから、モニタリングを強化していく。また、本業支援についても引き続き行っていく。 《信用組合》

経営者・役員・従業員とそのご家族の 安心の保障を準備するために 中央会の共済制度をご活用ください。

BESTパートナー
大樹生命



従業員のための 退職金準備に 特定退職金共済制度

従業員さまの定着が図られ、
安定した退職金準備が
できる共済制度です。

特定退職金共済制度 引受保険会社
大樹生命保険株式会社



経営者・従業員のための 万一の保障

団体扱生命保険

団体扱* (月払)の場合、
一般扱(口座振替扱月払等)で
ご契約いただくよりも、
保険料が割安になります!

オーナーズプラン

経営者の
各種リスクマネジメントのために

パートナーズプラン

役員・従業員の皆さまの
保障準備をサポート



業務上の災害への備えに 業務災害補償保険

事業活動にかかわる
従業員さまのケガなどのリスクに
対してお役に立つ保険です。

業務災害補償保険 引受保険会社
三井住友海上火災保険株式会社
業務災害補償保険 取扱代理店
大樹生命保険株式会社



- * 団体扱とは、岡山県中小企業団体中央会が団体扱としてお申し込みいただいた各保険契約の保険料を取りまとめ、一括して当社へ払い込む取り扱いのことです。
- ※ 一部対象とならない商品・契約がございますので、詳細は下記までお問い合わせください。
- ※ 詳しくは、該当の「商品/パンフレット」をご覧ください。ご検討にあたっては、「設計書(契約概要)」「特に重要な事項のご説明(注意喚起情報)」「ご契約のしおり-約款」および岡山県中小企業団体中央会の「退職金共済規程(規約・規則)」等を必ずご覧ください。

大樹生命保険株式会社は三井住友海上火災保険株式会社の代理店・扱者として損害保険代理店委託契約を締結しています。

お取り扱いの詳細は、下記までお問い合わせください。

大樹生命保険株式会社 岡山支社

〒700-8521 岡山県岡山市北区幸町8-29 大樹生命岡山ビル6F TEL:086-232-2011
<https://www.taiju-life.co.jp/>